

朝霞市のGIGAスクール構想について

朝霞市教育委員会

令和2年度、朝霞市では、1人1台端末整備並びに高速通信ネットワークの整備に係る工事を行い、令和3年3月には端末とネットワークの整備が完了いたします。

本格稼働は令和3年4月を目指しておりますが、GIGAスクール構想やこれからの授業の考え方については、以下のとおりとなります。

GIGAスクール構想とは (GIGA = Global and Innovation Gateway for All の略)

* 1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子供を含め、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現する。

* これまでの我が国の教育実践と最先端のICTのベストミックスを図ることにより、教師・児童生徒の力を最大限に引き出す。
(文部科学省:「GIGAスクール構想の実現へ」より)

これまでの
教育実践の蓄積



ICT
1



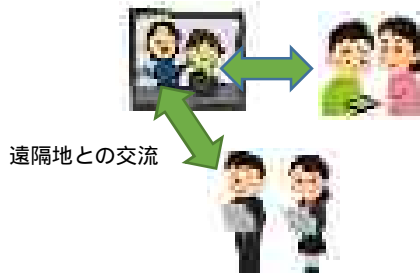
学習活動の一層の充実
主体的・対話的で深い学びの視点から
の授業改善

1 ICTとは、Information and Communication Technology (情報通信技術) のこと

「1人1台端末」の活用による授業例



個別学習



遠隔学習



資料の共有



共同編集

協働学習

朝霞市では、学習指導要領を踏まえた教育課程の確実な実施や授業におけるICT機器の活用により、魅力のある分かりやすい授業を通して、児童生徒が互いに学び合える、より良い教育活動に取り組みます。

導入するタブレット端末²は、小学校1年生から6年生まで、中学校1年生から3年生まで、小・中学校それぞれで卒業まで、持ち上がり使用してまいります。また、授業では、文房具と同じように、ICT機器を使用します。

まずは、各学校に導入するタブレット端末を活用した授業を4月から行ってまいります。その後、家庭での端末の活用や宿題等への対応も順次、行っていく予定となっております。

2 朝霞市で導入するタブレット端末は iPad となっております。